



新年号

介護あんしん 相談員だより

第49号 令和6年1月発行
発行：鳥栖地区広域市町村圏組合
(介護保険課 地域支援係)
連絡先：0942-81-3111

明けましておめでとうございます。
昨年は、介護あんしん相談員の受け入れに
ご理解いただきまして、ありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

介護あんしん相談員は橋渡しをします！

施設に入居していると、ちょっとした不満や不安があっても、
直接スタッフに言うことを遠慮してしまうことがあります。
介護あんしん相談員は、ご本人やそのご家族が施設職員に直接
は言いにくいことをお聞きして、客観的な目で見つけた点を
施設側に伝えて問題の解決をはかります。
現在18名の相談員が活動しています。



※現在は、新型コロナウイルス感染症予防のため、受入可能な一部施設のみの訪問をさせていただいております。

利用者さまや介護あんしん相談員の声からいくつかご紹介します
(令和5年10月・11月)



～介護あんしん相談員の声より～



相談員： 前回訪問したときは退院されたばかりであまりお話が出来ない状況でしたが、今回はとても言葉数も多くなられたようですね。
施設： 状態は落ち着かれています。少しずつ生活に慣れてこられました。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



以前は帰宅願望があったそうですが、最近では少なくなられたようです。
ご家族の面会手段が厳しかったため、施設からご自宅に連れて行って、玄関先で10分ほど奥様と面会されて大変喜ばれたそうです。
やはり、ご家族と会えると嬉しいですね。きっと奥様もご高齢でお互いに会いたくても会う方法が無かったようです。施設側の機転とご好意でお二人が会えて良かったですね。
利用者さまの心の安定は、施設での居心地の良さにつながってきますね。

相談員： Nさんは私達が玄関に入ったら、すぐに大きく手を振ってくれました。
施設： Nさんには色が目立って(相談員の青いユニフォーム)わかりやすかったのですね。

9月から、介護あんしん相談員は青いユニフォームを着て施設の訪問をしています。

まだ介護あんしん相談員の受け入れを開始されていない施設もありますが、今年度はぜひ青いユニフォームの相談員にお話をしてみませんか。

一日も早く利用者さまに、青いユニフォームを覚えていただきたいと思います。



相談員： ユニット入口の職員紹介の写真が、貼ってあるところと無いところがありますね。統一されてはどうでしょうか。

施設： 職員紹介ボードは撤去します。

職員紹介の写真が各ユニットの入口に貼ってあると、利用者さまもご家族も安心だと思います。ご家族が施設に自由に面会できるようになったときに、担当者の顔が分かることは、とても嬉しいと思います。
もし良かったら、撤去ではなく再度掲示をしていただけたら良いなと思いました。



～利用者さまの声より～

利用者： ご飯の量が少ないです。

施設： ご飯は100gから120gに増やしました。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



前回の訪問で、「ご飯の量が少ないです。」と話されていたことを施設に伝えていました。今回の訪問では「ご飯の量が多くなりました。思い切って相談して良かったです。」と喜ばれました。

こちらの利用者さまはご家族からの差し入れも多く、差し入れの管理は施設で行っているそうです。そこで、利用者さまの健康管理(体重増加)の面でおやつの量とご飯の量を施設側で調整してもらっていたようです。

ご飯の量を増やすことで、おやつは少し減らしていかないと体重増加が心配ですね。栄養管理された施設のご飯をしっかりと食べていただくために、ご家族からの差し入れのおやつは、小さめで食事あまり影響のないものにして欲しいですね。



鳥栖広域 相談員だより

検索

鳥栖地区広域市町村圏組合のホームページで、今までの「介護あんしん相談員だより」を閲覧することができます。よろしければご利用ください。